



特集

LGWANが提供する基本的アプリケーション

今回は、LGWANが提供する基本アプリケーション・サービス及びそれに位置付けられている「LGWAN 掲示板サービス」及び「LGWAN メーリングリストサービス」について説明するほか、地方公共団体等情報共有管理サービスの一つである「LGWAN-Web アンケート」について説明します。

1 基本アプリケーション・サービスとは

基本アプリケーション・サービスとは、総合行政ネットワーク基本要綱の第6条第2項に規定するLGWANがサービスする基本的なアプリケーションのことであり、電子メール送受信、電子文書交換、掲示板及びデータデース等を指します。

LGWAN 参加団体（以下「参加団体」という。）は、基本アプリケーション・サービスを利用することにより、参加団体相互間及び霞が関WANに接続する省庁との情報交換、情報共有等が実現され、行政事務の効率化を図ることができます。

現在の基本アプリケーション・サービスの体系は、図－1のとおりです。

図－1 基本アプリケーション・サービス体系

LGWAN基本アプリケーション・サービス

LGWAN電子文書交換システム

文書間の作成及び文書の作成、電子署名の付与、文書の送受信を行うサービス。サービスの目的は、利用団体間の対象文書の迅速かつ確実な交換の実現、電子文書の交換における記録内容の秘匿性及び発送者・収受者の真正性の確保。

LGWAN掲示板サービス

一般利用者（地方公共団体職員）が掲示板を開設・管理・利用できるサービス。LGWAN内において、様々なテーマに沿った掲示板を開設し、情報共有、意見交換を行うことが可能。

LGWANメーリングリストサービス

登録された特定のメンバーに一斉同報メールを送るサービス。LGWAN内でのメールを効率的に利用し、コミュニケーションを図ることが可能。

LGWAN参加団体等情報共有管理サービス

LGWAN接続にかかる各種手続き（申請処理、申請に関する照会、連絡等）をオンライン化したサービス。サービスの目的は、事務の効率化及び迅速化。

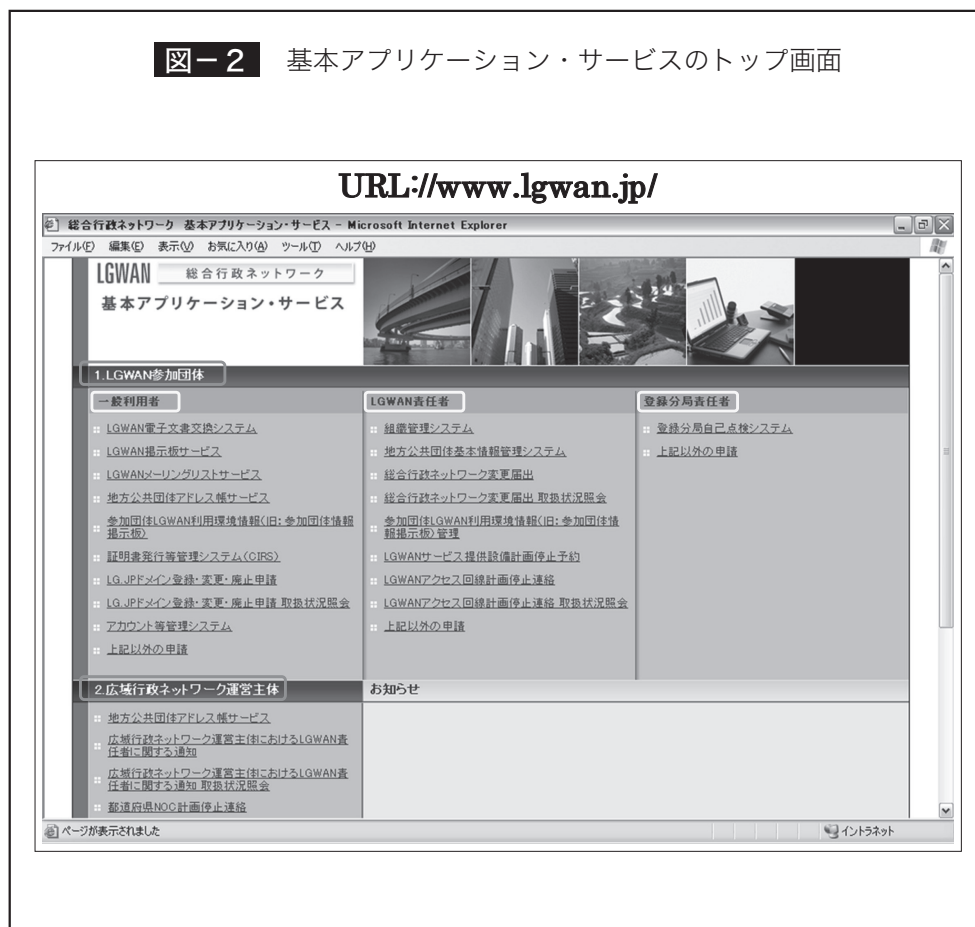
地方公共団体組織ディレクトリサービス

地方公共団体の基本情報や組織機構に関する情報の登録により、アドレス帳や電話帳のような情報の共有化を実現。LGWANで提供される各種のアプリケーションのアクセスに必要な利用者認証の一元的な管理を実現。情報の共有とあわせて高度なセキュリティが効率的に運用可能。

証明書発行等申請管理システム（CIRS）

職責、利用者及びメール用証明書の発行、更新、失効及び廃止の各申請、Webサーバ及びコードサイニング証明書の発行及び失効の各申請、LGWAN電子文書交換システムを利用する際に必要となる文書交換付帯情報の登録を行うサービス。

図-2 基本アプリケーション・サービスのトップ画面



り、LGWANの利用者ならだれでも、申請によりLGWAN上で掲示板を容易に開設することができます。LGWANを使用することにより、外部のインターネットと比較して、より安全な情報交換等が行えます。

また、利用用途により、次のような掲示板の種類を設定することが可能です。

フリー：だれでも閲覧・書込みが可能
オープン：だれでも閲覧は可能だが、書込みは許可された参加者のみ
クローズ：閲覧・書込みは許可された参加者のみ可能

2 基本アプリケーション・サービスの利用方法

参加団体は、図-2に示す基本アプリケーション・サービスのトップ画面からLGWAN電子文書交換システム及び各Webアプリケーションを利用することができます。トップ画面は、参加団体一般利用者、参加団体LGWAN責任者、参加団体登録分局責任者及び広域運営主体LGWAN責任者というように、利用者の人格別にメニューを構成しています。

3 LGWAN掲示板サービス

LGWAN掲示板サービス（以下「掲示板サービス」という。）の利用は、平成19年4月から開始されました。

(1) 特徴

参加団体（利用者）間の情報交換を目的としてお

なお、本サービスは、専用のソフトウェアではなくブラウザから利用できます。

(2) 開設状況

開設されている掲示板は、平成21年5月12日現在38件で、昨年同時期と比較すると開設数は倍増しています。また、開設者（掲示板管理者）の多くは都道府県職員で、市区町村職員が開設している掲示板はまだ少数です（図-3）。本サービス開始当初は、情報関連部署の管理者がほとんどでしたが、最近では他部門も増えています（図-4）。

(3) 使用用途

次のような連絡事務や情報交換に利用されています。

- ・電子申請システム等共同運営に関連した、協議会等の特定組織における連絡・通知
- ・保健・土木・防災等、特定の行政事務における連絡・調整、情報交換等

図-3 管理者の所属団体（掲示板）

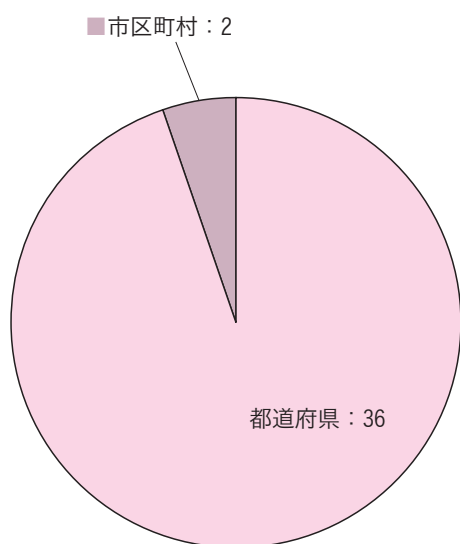
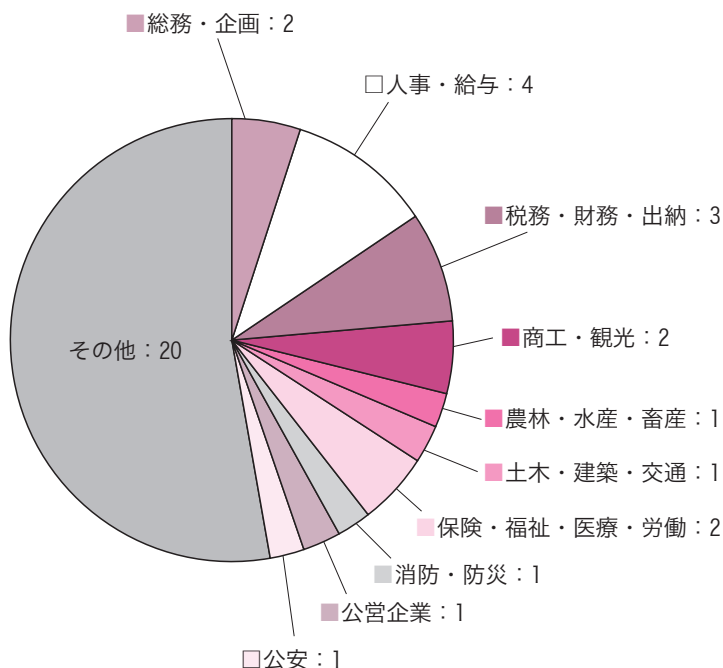


図-4 カテゴリの登録状況（掲示板）



また、掲示板の参加者は、次の組み合わせで構成される例が多く見られます。

- ・都道府県及び管内市区町村
- ・本庁と出先機関
- ・複数都道府県の同一業務担当者

（４）掲示板サービス活用の提案

- ・既存の資料を投稿する情報に添付することも可能なので、文書を管理することが可能
- ・回覧の代わりに電子化された文書等を投稿することで、スピーディーな情報共有が可能
- ・職員研修や教育における活用、電子会議の開催等の活用が可能

すでにLGWANを利用する環境があれば、利用に際し新たな費用は発生しません。

掲示板サービスの詳細な利用方法については、以下を参照してください。

■一般利用者向け

「LGWAN基本アプリケーション・サービス利用と運用の手引（一般利用者向け）LGWAN掲示板サービス編」

<http://center.lgwan.jp/library/index.html#K-5-1-1>

4 LGWANメーリングリストサービス

LGWANメーリングリストサービス（以下「MLサービス」という。）の利用は、平成18年6月から開始されました。

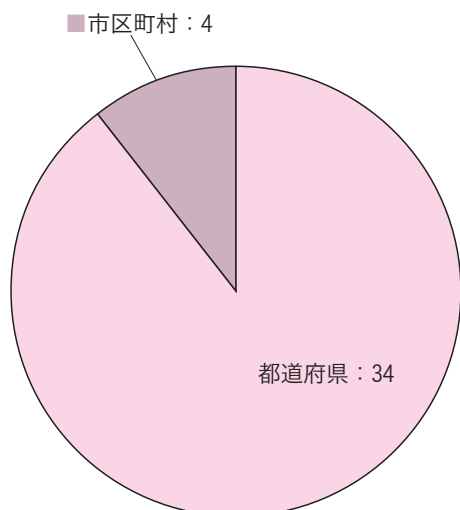
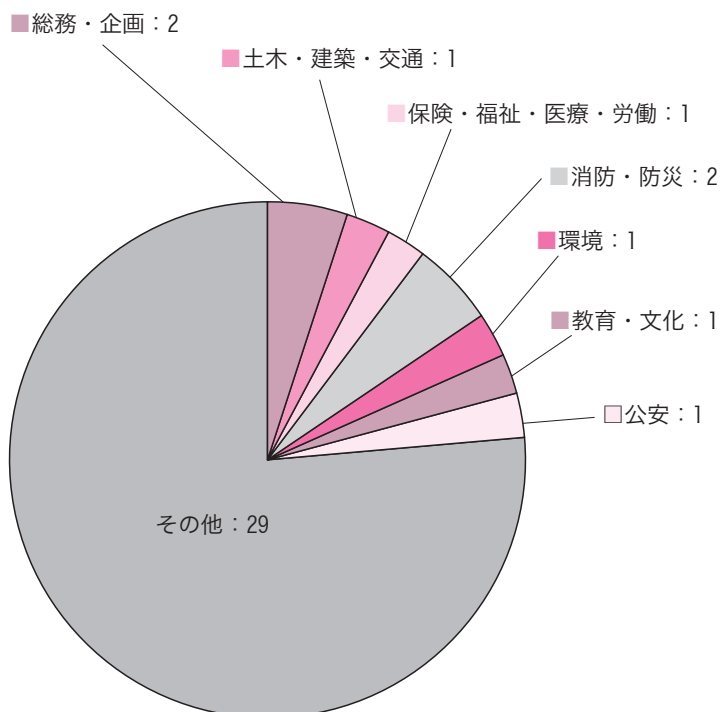
（１）特徴

参加団体（利用者）間の情報交換を目的としており、LGWANの利用者ならだれでも、申請によりLGWAN上でMLを容易に開設することができます。LGWANを使用することにより、外部のインターネットと比較して、より安全な情報交換等が行えます。

（２）開設状況

開設されているMLは、平成21年5月12日現在38件です。多くは都道府県職員が管理者となって開設しており、市区町村職員が開設しているMLはまだ少数です（図-5）。

サービス開始当初は、情報関連部署の管理者がほ

**図-5** 管理者の所属団体 (ML サービス)**図-6** カテゴリの登録状況 (ML サービス)

とんどでしたが、最近は他部門の方も増えています (図-6)。

(3) 使用用途

次のような連絡事務や情報交換に利用されています。

- ・ LGWAN や公的個人認証サービス、住民基本台帳ネットワークシステムの運営に関する連絡・通知
- ・ 電子申請システム等共同運営に関連した、協議会等の特定組織における連絡・通知
- ・ 農林・土木・教育等、特定の行政事務における連絡・調整、情報交換等

(4) ML サービス活用の提案

- ・ 部署をまたいだ業務横断プロジェクトにおけるメンバー間の相互連絡
- ・ 人事・総務部門等が発信する庁内報
- ・ システム管理部門 (広域及び庁内) 等が発信するシステムメンテナンス等の告知

ML サービスの詳細な利用方法については、以下を参照してください。

■ 一般利用者向け

「LGWAN 基本アプリケーション・サービス利用と運用の手引 (一般利用者向け) LGWAN メーリングリストサービス編」

<http://center.lgwan.jp/library/index.html#K-5-1-1>

5 LGWAN-Web アンケートサービス

(1) LGWAN-Web アンケートサービスとは

LGWAN-Web アンケートサービス (以下「アンケートサービス」という。) は、地方公共団体組織ディレクトリサービス「LGPKI 業務支援サービス」のメニューで提供しているサービスの一つで、アンケートを企画・実施する参加団体が、他の参加団体に対して行う場合に、LGWAN の Web 画面で簡易に効率的に実現するためのサービスです (図-7)。

なお、地方公共団体における組織認証基盤 (LGPKI) において、登録分局責任者が自らの業務実績を 1 年に 1 度点検するために使用している「登

図-7 LGWAN-Web アンケート イメージ図

録分局自己点検システム」は、このアンケートサービスを利用しています。

(2) アンケートサービスの特徴

アンケートサービスは、従来の郵送と紙による方法に比べて、低コストであり、しかも、自由度の高い調査が可能です。

アンケートサービスには、次のような特徴があります。

・アンケート実施の低コスト化

アンケートサービスの利用を申請する参加団体（以下「申請団体」という。）は、新規のシステムを用意する必要はありません。また、アンケート回答団体（以下「回答団体」という。）においても特別な端末は必要ありません。

・セキュリティを確保したアンケート

回答団体のログイン認証にはPKI（公開鍵暗号基盤）を利用します。また、インターネット等の外部ネットワークとは隔離されたLGWAN上でアンケートを実施するため、信頼性・機密性・安全性に優れています。

・自由度の高い調査票設計

回答形式については、単一回答形式、複数回答

形式及び自由記述回答形式の三つに対応しているため、自由度の高い調査が可能です。

(3) アンケートサービスの利用方法

アンケートサービスの運用フローは、図-8のとおりです。

①アンケートサービスの申請

申請団体は、LGWAN-Webアンケートサービス申請書（以下「申請書」という。）を総合行政ネットワーク運営主体（以下「運営主体」という。）に提出する。

②アンケートサービスの受付等

運営主体は、申請書に特段の問題がない場合には、アンケートサービスの作成・開始設定を行い、申請団体に開始についての連絡を行う。

③アンケートサービスの開始

申請団体は、回答団体へアンケートサービスの開始連絡を行う。

④アンケートサービスの回答

回答団体は、アンケートの回答を行う。

アンケートサービスの詳細な利用方法については、以下を参照してください。

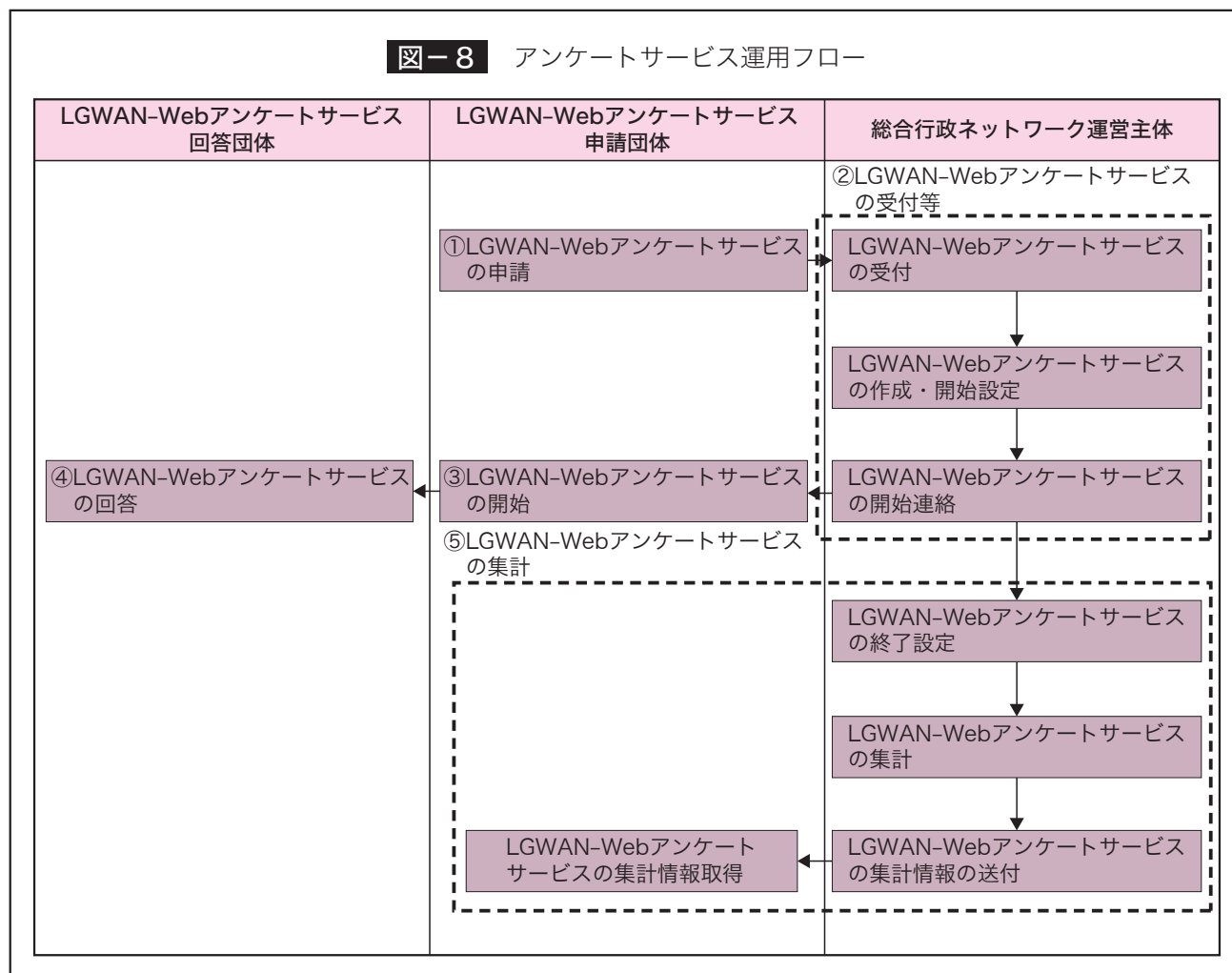
■一般利用者向け

LGWAN 基本アプリケーション・サービス利用と運用の手引（一般利用者向け）地方公共団体組織ディレクトリサービス編 7. 2 LGWAN-Web アンケートサービス

<http://center.lgwan.jp/library/index.html#K-5-1-1>

■LGWAN 参加団体 LGWAN 責任者向け

LGWAN 基本アプリケーション・サービス利用と運用の手引（LGWAN 参加団体 LGWAN 責任者向け）地方公共団体組織ディレクトリサービス編

図ー8 アンケートサービス運用フロー


7. 2 LGWAN-Web アンケートサービス

<http://center.lgwan.jp/library/index.html#K-5-2-1>

■広域行政ネットワーク運営主体 LGWAN責任者向け

LGWAN 基本アプリケーション・サービス利用

と運用の手引（広域行政ネットワーク運営主体 LGWAN 責任者向け）地方公共団体組織ディレトリサービス編 7. 2 LGWAN-Web アンケートサービス

<http://center.lgwan.jp/library/index.html#K-5-3-1>

LGWAN-ASPサービス接続／登録状況（平成21年6月12日現在）

LGWAN-ASPサービス提供者の接続／登録状況は次のとおりです。

■アプリケーション及びコンテンツ	登録	170件	■ホスティング	接続	97件
■通信	登録	152件	■ファシリティ	登録	183件

接続／登録済のLGWAN-ASPサービス提供者のリストは、下記URLに掲載しております。

<http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/15,041.html>